ブランドメッセージ使用届出リスト

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
1	川崎市住宅奨学会	給付型奨学金支給を目的とした事業で使用し、奨学金応募者等の川崎市民の方に川崎に更なる愛着をもってもらうため。	封筒に使用	R3.7.1～R5.6.30
2	富士通フロンティアーズ	公式ユニフォームにブランドメッセージ（ロゴ）を貼付することにより、川崎市のブランドイメージを広げ、シティプロモーション推進に寄与致します。	ユニホームに使用	R3.8.1～R5.7.31
3	社会福祉法人なごみ福祉会	障がいの有無を問わず「共に生き共に育つ」を目的とした活動で川崎（地域）の方により愛着を持ってもらうため。	川崎エリア事業部の部内報に使用	R3.8.1～R5.7.31
4	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるためのまっち楽習塾のチラシに使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R3.10.5～R5.10.4
5	川崎ものづくりブランド推進協議会	川崎ものづくりブランド事業の展示会出展を目的とした事業で使用し、神奈川県内の企業の方に川崎を知って、愛着を持ってもらうため 。	ノベルティ（ボールペン）に使用	R4.2.2～R6.2.1
6	川崎ボッチャーレ	パラスポーツ「ボッチャ」の市内普及活動や職員体験等により川崎市への愛着を持ってもらうとともに大会に出場することで川崎市を市内外へ発信するため。	ユニホームに使用	R4.3.1～R6.2.29
7	富士通男子バスケットボール部	ユニホームに活用することで、富士通のチームであると同時に川崎市のチームであることをアピール、意識向上を図る	試合用ユニホーム	R4.4.1～R6.3.31
8	川崎市立西生田小学校PTA	西生田小学校区の「こども110番」ポスター掲出内容に記載。市の公認活動であることのアピールをし、地域住民、学校職員、保護者の防犯啓発力を上げる。また「こども110番」契約協力先の新規設立にもPRとなるため。	ポスターに使用	R4.7.1～R6.6.30

ブランドメッセージ使用届出リスト

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
9	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R4.7.11～R6.7.1
10	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R4.7.22～R6.7.21
11	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R4.7.22～R6.7.21
12	川崎市ラグビースクール	ユニフォームに使用し、大会に出場することで川崎市を市内外へ発信する。併せて選手に川崎市にさらなる愛着をもってもらうため。	ユニフォームとして使用	R4.10.2～R6.10.1
13	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R4.8.25～R6.8.1
14	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R5.1.25～R6.1.24
15	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R5.2.2～R6.2.1

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
1	川崎硬式野球協議会	私たち川崎硬式野球協議会は「川崎市多摩川丸子橋硬式野球場」を利用するにあたり、ホームページを通じて、シビックプライドの醸成に貢献し、川崎市の魅力を発信していきます！	協議会のロゴ及びホームページに使用	H28.10.1～H30.9.30
2	株式会社ぶどうの木	川崎市のブランドメッセージの内容が本法人の掲げる理念や想いに合致しており、5園合同の法人内行事のパンフレットに掲載して紹介し、広めます。	法人内行事のパンフレットに掲載	H28.11.1～H28.11.19
3	株式会社タニタ	活動量計にブランドメッセージ（ロゴ）を使用することで、川崎市民の健康増進･健康寿命延伸の支援を行います。	活動量計に使用	H29.1.17
4	川崎市技能職団体連絡協議会	全国の技能職団体連絡協議会との交流の中で川崎市のブランドイメージを全国的に広げ、シティプロモーションの推進に寄与します。	名刺に印刷	H29.4.1～H31.3.31
5	公益財団法人川崎市スポーツ協会	ブランドメッセージのロゴを市内外に広くＰＲする協力をします。	名刺に印刷	H29.2.10～H31.2.9
6	ダンウェイ株式会社	障害の有無にかかわらず、誰もが安心して支えあえる強制社会を目指す目的としての活動で使用し、住みよいまちづくりをします。	障害者をサポートする店舗へ配布するためのステッカーに使用	H29.6.13～H31.6.12

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
7	福田紀彦後援会	後援会会報誌でブランドメッセージ、ロゴの決定の広報を行います。	記事として掲載	H29.7.1～H29.12.1
8	長沢ミニバスケットボールクラブ	チームロゴに併記することで、所属メンバーのシビックプライド醸成を図り、併せて市内外に川崎市ブランドメッセージをPRします。	Tシャツに印刷	H29.7.14～H29.7.13
9	長沢まちづくり協議会	地域の盛り上げと市民の方々に川崎を知って愛着をもってもらうために、メッセージを印刷したうちわを配布します。	うちわに印刷	H29.9.8～H29.9.9
10	宮前区観光協会	当協会から発送する郵便物に「ブランドメッセージ」を印刷し、川崎市が目指しているものの周知と共感を促す。	郵送物あて名面に印刷	H29.9.1～H30.3.31
11	かわさき高齢者とペットの問題研究会	「人の福祉」と「動物の福祉」をつなげ、行政や地域包括システムとの協働で、暮らしやすく命にやさしい街づくりを進める。	名刺、リーフレットに印刷	H29.12.1～H31.11.30
12	中原警察署	川崎スポーツパートナー等を起用し、平成30年の警察発信安心安全まちづくりにおける啓発ポスターを作製。安全で安心して暮らせる地域社会の実現を川崎市の色をもって推し進めます。	ポスターに印刷	H30.1.4～H30.12.31

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
13	かわさき色輪っかつなぎ実行委員会	川崎の魅力を表現した20色の「かわさき折り紙」の短冊をさまざまな思いや可能性をもったかわさきのいろいろな立場の人がつなぐ活動のなかで、ブランドメッセージをPRすることにより、地域への愛着や誇りを醸成します。	かわさき折り紙を使った色輪っかつなぎの活動内でブランドメッセージのPRを行う	H30.1.5～H32.1.4
14	かわさき高齢者とペットの問題研究会	「人の福祉」と「動物の福祉」をつなげ、行政や地域包括システムとの協働で、暮らしやすく命にやさしい街づくりを進める。	チラシに印刷	H30.3.1～H31.3.31
15	新日本学園	学園運動会のうちわ作成にあたり、こどもから作品を募集したところ、新日本学園の「SNG」とブランドメッセージのロゴを活用したデザインがあったため、うちわに活用します。	うちわに添付	H30.6.16～H30.6.17
16	特定非営利活動法人川崎市サッカー協会	平成30年12月にベトナムで開催されるサッカー大会において、川崎市選抜チームが試合時に着用するウェア等に活用し、国外へのシティプロモーションに寄与したい。	川崎市選抜チームが試合時に着用するウェア及び交換用のペナントに使用	H30.12.12～H30.12.17
17	川崎市柔道協会	川崎市体育大会柔道大会の小学生成績優秀者にブランドメッセージの入った強化選手ワッペンを贈呈することにより、市民選手の柔道競技力向上をはかり、市ブランドへの愛着を持ってもらうことを目的とする。	ワッペンに使用	H31.4.1～H32.3.31
18	かわさき高齢者とペットの問題研究会	「人の福祉」と「動物の福祉」をつなげ、行政や地域包括ケアシステムとの協働で、暮らしやすく命にやさしい街づくりを進める。	チラシに使用	H31.4.15～R1.6.23

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
19	日之出水道機器株式会社横浜営業所	下水道展'19横浜において、ブランドメッセージのマンホール蓋缶バッチを無償配布することで、来場者に川崎市を広く知ってもらう。	川崎市ブランドメッセージのマンホール蓋の缶バッチに使用	R1.7.29～R1.8.9
20	ＫＭＣ Brass band	ブランドメッセージを使用することで、川崎市と一般団体との親しみやすさを市内外に発信したい。居心地のいい地域ということを伝えたい。	ポスター、チラシに印刷	H30.7.15～H32.6.30 （R2.6.30）
21	一般社団法人 川崎住宅奨学会	給付型奨学金支給を目的とした事業で使用し、奨学金応募者等の市民の方に川崎に更なる愛着をもってもらうため。	封筒に使用	R1.7.1～R3.6.30
22	全川崎クラブ	ユニホームにチームロゴと併記することにより、所属メンバーのシビックプライドの醸成を図り、また市内外に川崎市の魅力を発信していきます。	ユニホームの肩の部分に使用	R1.8.1～R3.7.31
23	川崎地区ホテル連絡会	連絡会活動の際の自己紹介用の名刺に使用し、他都市交流の機会の際には川崎市の魅力の発信に努めるため。	名刺に使用	R1.12.20～R2.12.31
24	アワサインレコード	川崎やキングスカイフロントのイメージアップなどを目的とした「キングスカイフロント アートフェスティバル」の催しに関するチラシにブランドメッセージを使用し、川崎市の魅力の発信や愛着を持ってもらうことにつなげるため。	高校生フォトコンテストの募集告知チラシに使用	R2.2.10～R2.4.25

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
25	日之出水道機器株式会社横浜営業所	「第20回下水道管更正技術施工展」において、川崎市ブランドメッセージのマンホール蓋缶バッチを無償配布することで、来場者に川崎市を広く知ってもらうとともに、下水道の大切さや維持管理の必要性を理解していただくため。	ブランドメッセージのマンホール蓋缶バッチに使用	R2.10.29
26	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R2.10.7～R2.10.11
27	多摩区ソーシャルデザインセンター	川崎市が進めるまちのひろばを広げるため、登戸たまがわマルシェで使用し、多くの皆さんに知っていただき、川崎市に愛着を持ってもらいたいため。	チラシ、ポスターに使用	R3.3.15～R3.5.2
28	川崎市社会福祉協議会施設部会 児童・母子福祉施設協議会	児童虐待防止の啓発チラシに川崎市ブランドメッセージを使用させていただくことで、よりこの活動が川崎市内に効果的に普及し、川崎市内の児童虐待の発生予防、虐待の起こらない地域社会づくりの一助になることを目的とする。	チラシに使用	R2.11.1～R3.3.31
29	川崎市アマチュア無線情報ネットワーク	2021年は「川崎市アマチュア無線非常通信協定25周年記念局事業」を実施し、市民の防災意識と無線技術に対する理解と関心の向上を図ります。これらの活動を通じて、いつまでも安全で安心して暮らし続けることができる川崎市の実現に貢献したいと存じます。	ホームページ、交信証に使用	R3.5.13～R4.3.31
30	中原区ＰＴＡ協議会	学校を応援するフォーラムを、ブランドメッセージの「Colors,Future！いろいろって、未来。」をテーマに開催する。	チラシに使用	R3.12.28～R4.1.22

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
31	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（成人イベント）に使用	R4.1.5～R4.1.10
32	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（学生スタッフ募集）に使用	R4.1.9～R4.1.10
33	(公財)川崎市産業振興財団 殿町キングスカイフロントクラスター事業部	「殿町キングスカイフロントクラスター事業部」のホームページに川崎市のロゴを掲載することにより、川崎市と幣事業部のつながりを示すとともに、殿町周辺だけでなく川崎市全体のプロモーション効果に繋げるため。	ホームページに使用	R2.9.30～R4.9.30
34	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるためのドッチボール講座のチラシに使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R3.10.13～R4.5.12
35	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるための子ども食堂スタッフ説明会のチラシに使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシに使用	R3.10.13～R4.5.12
36	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ(河川敷イベント)に使用	R3.11.5～R4.5.29
37	独立行政法人環境再生保全機構	エコプロ2021にて、川崎市の革新的な環境施策等を伝え、シティプロモーションに寄与するため。	出展ブースでのボードに使用	R3.12.8～R3.12.20
38	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（ドッチボール講座）に使用	R4.1.20～R4.5.12
39	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（運動会）に使用	R4.1.20～R4.5.12
40	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（ドッチボール講座）に使用	R4.2.7～R4.7.17
41	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（マルシェ）に使用	R4.2.19～R4.8.1

ブランドメッセージ使用届出リスト　※過去の届出分

令和5年4月更新

No.	届出名	使用目的	使用内容	使用期間
42	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（フリーマーケット）に使用	R4.2.19～R4.8.1
43	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（活動報告会）に使用	R4.2.19～R4.8.1
44	多摩区ソーシャルデザインセンター	まちのひろばを広げるために使用し、市民の方に知っていただき川崎への愛着をさらに持ってもらうため。	チラシ（駄菓子屋体験）に使用	R4.3.16～R4.8.7
45	ボーイスカウト神奈川連盟	公益財団法人ボーイスカウト日本連盟が行う第18回日本スカウトジャンボリーを東扇島東公園で実施するにあたり、川崎市民はもとより市外からの参加者1,000人に対して、川崎をアピールするため。	参加者用ワッペン、カードホルダーに使用	R4.8.5～R4.8.10
46	川崎ダルク支援会	依存症家族会の広報のため。	SNSの投稿に使用	R4.9.1～R4.9.10